

1. 直轄事業
(道路) 1件

番号	事業名	総事業費	事業概要	沖縄振興計画推進の視点からの評価
1	一般国道58号 <small>チャタン</small> 北谷拡幅 <small>チャタン</small> (北谷町)	230億円	北谷拡幅は、交通の集中する沖縄本島中南部西海岸地域において、交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、周辺観光施設へのアクセス性向上及び地域開発プロジェクト支援を目的とする道路事業である。	北谷拡幅は、交通の集中する沖縄本島中南部西海岸地域において、交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、周辺観光施設へのアクセス性向上及び地域開発プロジェクト支援を目的とする事業であり、沖縄振興計画の着実な推進を図るために本事業を新規採択することは適当である。

新規事業採択時評価

1. 直轄事業

(港湾) 1件

番号	事業名	総事業費	事業概要	沖縄振興計画推進の視点からの評価
1	ヒララ コウハリミズ テク フクゴウ インカン ユソウ 平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改 リョウジギョウ 良事業	47億円	船舶の大型化に伴い狭隘化した水域での入出港時の安全確保や不足している荷捌き地の確保、また、耐震岸壁が未整備であるため、大規模震災時の物資輸送への対応が必要であり、これらの課題解決のため、漲水地区において複合一貫輸送ターミナルの改良を行う。(参考:費用便益比2.7)	平良港は宮古圏域の生活を支える必要な港湾であり、海難事故の防止、荷役効率の向上、震災時の圏域民の安全安心を図ることは沖縄振興計画の着実な推進を図る観点から重要であり、同改良事業を新規採択することは適当である。

新規事業採択時評価

2. 補助事業(沖縄県)

(農水) 7件

番号	事業名	総事業費	事業概要	沖縄振興計画推進の視点からの評価
1	特定地域振興生産基盤整備事業 ニシハラダイ 西原第3地区 (宮古島市) ミヤコジマシ	16億円	本地区は、琉球石灰岩を母材とした島尻マーヅ土壌地帯であり、耕土深が不均一で区画も不整形であるため、機械化農業体系の確立ができず、農業生産性が低い状況である。 よって、本事業において農業用排水施設の整備と区画整理を行うことにより、農業生産性の向上を図るものである。 (参考:総費用総便益比 1.02)	本事業は、宮古島市において農業用排水施設の整備と区画整理の実施により、農業生産性を向上させ、農業所得の向上と農家経営の安定を図るものであり、沖縄振興を着実に推進するに当たって、本事業を新規採択することは適当である。
2	特定地域振興生産基盤整備事業 ナガチュウ 長中地区 (宮古島市) ミヤコジマシ	20億円	本地区は、琉球石灰岩を母材とした島尻マーヅ土壌地帯であり、耕土深が不均一で区画も不整形であるため、機械化農業体系の確立ができず、農業生産性が低い状況にある。 よって、本事業において農業用排水施設の整備と区画整理を行うことにより、農業生産性の向上を図るものである。 (参考:総費用総便益比 1.10)	本事業は、宮古島市において農業用排水施設の整備と区画整理の実施により、農業生産性を向上させ、農業所得の向上と農家経営の安定を図るものであり、沖縄振興を着実に推進するに当たって、本事業を新規採択することは適当である。
3	特定地域振興生産基盤整備事業 イリノソコ地区 (宮古島市) ミヤコジマシ	13億円	本地区は、琉球石灰岩を母材とした島尻マーヅ土壌地帯であり、耕土深が不均一で区画も不整形であるため、機械化農業体系の確立ができず、農業生産性が低い状況である。 よって、本事業において農業用排水施設の整備と区画整理を行うことにより、農業生産性の向上を図るものである。 (参考:総費用総便益比 1.03)	本事業は、宮古島市において農業用排水施設の整備と区画整理の実施により、農業生産性を向上させ、農業所得の向上と農家経営の安定を図るものであり、沖縄振興を着実に推進するに当たって、本事業を新規採択することは適当である。
4	特定地域振興生産基盤整備事業 ウオグチ 魚口地区 (宮古島市) ミヤコジマシ	14億円	本地区は、琉球石灰岩を母材とした島尻マーヅ土壌地帯であり、耕土深が不均一で区画も不整形であるため、機械化農業体系の確立ができず、農業生産性が低い状況である。 よって、本事業において区画整理を行うことにより、農業生産性の向上を図るものである。 (参考:総費用総便益比 1.02)	本事業は、宮古島市において区画整理の実施により、農地の集団化、大型機械の導入、営農労力の節減など生産コストの低減を図るものであり、沖縄振興を着実に推進するに当たって、本事業を新規採択することは適当である。

新規事業採択時評価

2. 補助事業(沖縄県)

(農水) 7件

番号	事業名	総事業費	事業概要	沖縄振興計画推進の視点からの評価
5	特定地域振興生産基盤整備事業 オオザ 大座地区 (石垣市) <small>インガキン</small>	17億円	本地区は、区画が不整形であり、また、作業道、排水路が未整備であるため、機械化農業体系の確立ができず、農業生産性が低い状況である。 よって、本事業において区画整理を行うことにより、農業生産性の向上を図るものである。 (参考:総費用総便益比 1.05)	本事業は、石垣市において区画整理の実施により、農地の集団化、大型機械の導入、営農労力の節減など生産コストの低減を図るものであり、沖縄振興を着実に推進するに当たって、本事業を新規採択することは適当である。
6	特定地域振興生産基盤整備事業 イェトウブ 伊江東部地区 (伊江村) <small>イエソ</small>	10億円	本地区は、畑作に必要な用水は降雨と既設ため池に依存せざるを得なく、農業生産が不安定な状況である。 よって、本事業において農業用排水施設を整備することによって安定的なかんがい用水の供給を確保し、農業生産性の向上を図るものである。 (参考:総費用総便益比 1.01)	本事業は、伊江村において農業用排水施設を整備することにより、ほ場への安定的なかんがい用水の供給が確保され、農業生産性の向上を図るものであり、沖縄振興を着実に推進するに当たって、本事業を新規採択することは適当である。
7	水産資源環境整備事業	14億円	本事業は、マグロなどの回遊魚が滞留する浮魚礁の整備を行い、漁場探索時間の短縮による燃料費の節減・労働時間の短縮等による漁家経営の安定、消費者への水産物の安定供給を図るものである。(参考:総費用総便益比 1.19)	本事業は、浮魚礁の整備により、漁家経営の安定と消費者への水産物の安定供給が図られるものであり、沖縄振興の着実な推進を図るために、本事業を新規採択することは適当である。